

運動の秋！体力向上に向けて

最近めっきり寒くなってきました。つい先日までは真夏の天気でしたが、ここ数日は最高気温が20度前後と寒暖の差に戸惑いそうです。

2学期も折り返し地点となりました。池島小中では、外部講師の先生方を多数お招きし、体力向上に取り組んでいます。

9月27日（月）と10月7日（木）の2回にわたり、体育学習サポーター事業を活用してダンスの学習を行いました。講師の清水先生から専門的な指導をいただき、池島っ子の2名と私たち教員は、洋楽に合わせたダンスを完成させることができました。池島っ子が考えた振り付けも採用され、ダイナミックなダンスとなりました。



全員で「きめ」のポーズ

10月6日（水）には、親子体力向上セミナー事業で長崎市教育委員会の森田先生、スポーツクラブオリンピアの井手先生、岩崎先生に体力向上に関する指導をいただきました。この日は地域の方にもご参加いただき、すばやく反応することを求められたり、ボールを用いたチームワークが試されたりと、楽しく体を動かす時間を過ごしました。

今後も外部講師をお招きし、健康・体力の向上に向けた取組を行う予定です。今年の秋は例年より体力向上への意識が高まることでしょうか。

小学生の貴重な体験

9月29日（水）、小学生の池島っ子 Jr は神浦小学校との交流学習で稲刈りを行いました。6月に田植え作業を行い、いよいよ収穫。池島っ子 Jr も心を込めて作業を行いました。作業後には、地域の方から食べ物の大切さについてのお話をいただき、改めて食べ物のありがたみを感じたようでした。



中学生の貴重な体験

中学生の池島っ子は10月15日（金）に保育実習で母校である外海まどか保育園を訪問しました。園児たちと一緒に遊んだり、絵本の読み聞かせを行ったりしながら、授業で学んだことを生かし、保育に関する学習を深めていました。保育士の方々の姿から「働くこと」について考える機会にもなり、将来に向けて意識が高まったようです。



また、3回にわたってオンラインで行われた長崎市中学生議会では、生徒会代表として市内中学校の代表生徒たちと「50年後の長崎」について意見交換を行いました。本校が所属した西部委員会では、池島っ子が海をきれいにするお掃除ロボット「seaba(シーバ)」を作ることを提案し、委員会の代表提案の一つとして採用されました。中学生議会の提案内容は、長崎市長に提案されるとのことです。

2人には、貴重な体験を通して、さらに自分の可能性を広げてほしいと願っています